

## ☆ ボランティアさんの一言 ☆

いま火星に相次いで3つの探査機が到着して注目が集まっています。

1 アラブ首長国連邦UAEの探査機「アル・アマル」が昨年7月20日に日本のH2ロケットで打ち上げられ、2月10日に火星周回軌道に投入されました。

2 中国の「天問1号」が同じく2月10日に周回軌道に到着して、5～6月にかけてユートピア平原に着陸してローバーによる探査が行われます。

3 アメリカの「パーサビアランス」が2月19日に、かつて湖だったジェゼロクレーターに着陸して小型ヘリコプター「インジェニュイティ」が火星の空を初めて飛ぶことになります。

(Iさんより)

開館時間：15：00～21：30

☆ 3月の見頃の時間は19:00以降です ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



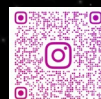
Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台

KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

## くらぶちこども天文台

### 2021★3月の星空

すこ なた あたは はる けはい

少しずつ暖かくなる春の気配がしてきました。

しかし、夜の天文台はまだまだヒンヤリとした空気

が漂います。厚めのコートや手袋、ホッカイロ、

などでしっかり防寒対策をしてゆったり星を眺め

ましょう！前半は月の出が遅く、後半よりも星を

観測しやすい日が続きます。



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より3月の主な星座



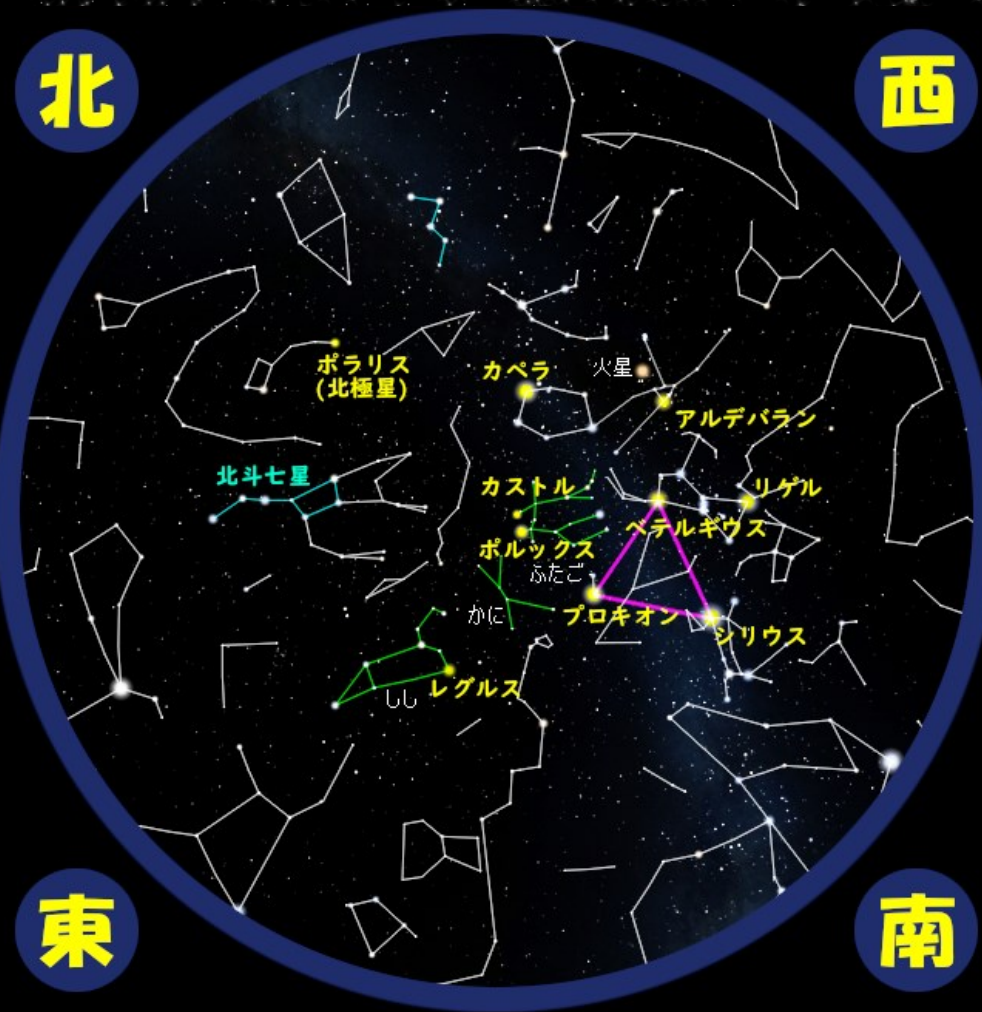
## 今月の星座

北

西

東

南



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>

誕生星座は、【ふたご座】【かに座】【しし座】が見頃です。『北斗七星』と【カシオペア座】が二つとも出ているので、天の中心となる『北極星』を探すのが楽しい季節です。『冬の三角』もまだまだ楽しめる時期ですが、そろそろ春の星座へと移り変わる季節です。

## 星空トピックス『My誕生星座』

星占いに使われる『誕生星座』。その起源は諸説ありますが、今から約7000年以上前のメソポタミア文明が始まりではないかといわれています。場所は現在のイラクのあたりです。星の観測や占いはその後もさまざまな文明へと伝わっていきました。古代の人々は、空に輝く天体を観測しながら、さまざまなことを占ったりもしたそうです。その中で、生活に欠かせない太陽が空のある部分を必ず通ることを発見しました。これが、太陽が通る空の道、『黄道』です。『黄道』は約12の星座の中を通過しており、この星座を『黄道十二星座』といいます。昼間は太陽のまぶしい光で、星が観えませんが、もちろん“太陽の向こう側”にも星座があります。時代が進むにつれて、『自分が生まれた日に太陽が輝いている所にある星座』を占うことがその人を占うことになっていきました。これが現在の『誕生星座占い』になったといわれています。しかし、現在では地球の位置や傾きが変化しているので、黄道に新しい星座が増えたり、現在の星座の位置とは少しずれてしまっています。

おひつじ座 (3/21~4/20)	おうし座 (4/21~5/20)	ふたご座 (5/21~6/21)	かに座 (6/22~7/22)	しし座 (7/23~8/23)	おとめ座 (8/24~9/23)
観察しやすい時期: 1月上旬~2月中旬					

てんびん座 (9/24~10/23)	さそり座 (10/24~11/22)	いて座 (11/23~12/21)	やぎ座 (12/22~1/20)	みずがめ座 (1/21~2/19)	うお座 (2/20~3/20)
観察しやすい時期: 8月中旬~9月中旬					